

2005年2月15日

モバイル PC の盗難や紛失などに対し抜本的な情報漏洩防止を実現する 「セキュアクライアントソリューション」の販売を開始

ハードディスクレスのセキュリティPC「FLORA Se210」や
Mc-EX 規格の IC カードによる認証装置「KeyMobile」、関連ソフトウェア群により実現



セキュリティ PC「FLORA Se210」と認証装置「KeyMobile」

株式会社 日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦、以下 日立)は、このたび、日立のセキュリティソリューション「Secureplaza」(セキュアプラザ)のラインアップに、モバイル PC の盗難や紛失などによる PC 内の情報漏洩に対して抜本的な対策を図った「セキュアクライアントソリューション」を追加し、2月16日から販売を開始します。

本ソリューションは、モバイル PC 利用時のセキュリティとユーザビリティの両立を実現する「どこでも MyDeskPC」コンセプトを具現化したもので、クライアントに新開発のセキュリティ PC「FLORA Se210」を採用したほか、Mc-EX 規格(*1)の IC カードによる認証装置「KeyMobile」、関連ソフトウェア群により、高いセキュリティを確保したりリモートアクセスと抜本的な情報漏洩防止を実現します。

セキュリティ PC「FLORA Se210」は、ハードディスクレスで業務情報を本体に一切格納しない新しいタイプの PC です。「KeyMobile」とパスワードによる認証後に、広帯域な通信・ネットワークを活用することで、オフィスの自席 PC またはサーバーにリモートアクセスし、アプリケーションの利用やデータの保存が可能となります。そのため、従来のモバイル PC と同等の利用環境を維持しながら、「FLORA Se210」本体の盗難や紛失による情報漏洩を防止するという高度なセキュリティ環境を提供します。

*1) Mc-EX(モバイルコマース拡張)規格 : 記憶媒体であるフラッシュメモリーカードに、セキュリティ機能を実装する標準規格

uVALUE

次のビジネス、ライフ、コミュニティをInspireする日立へ。
uVALUE(ユーバリュー)は、日立の情報・通信事業コンセプトです。

近年、在宅勤務やサテライト勤務といったワークスタイルの多様化や出張先から社内ネットワークにアクセスするニーズの増加などにより、モバイルPCの利用が拡大しています。一方、モバイルPCの盗難や紛失による個人情報や企業機密の漏洩など、情報セキュリティに対する社会不安が高まっています。

日立はこれまで、情報・通信分野におけるサイバーセキュリティをはじめ、電力、電機、都市、交通といった社会インフラにおけるフィジカルセキュリティに至るまで、安心・安全・快適な環境を確保するための技術やノウハウを開発・蓄積してきました。こうしたサイバー、フィジカル両面における最先端のセキュリティ技術をベースに、情報セキュリティ製品群やシステム構築サービスなどを体系化し、トータルセキュリティソリューション「Secureplaza」として提供しています。

日立は、今後も、安心・安全・快適なユビキタス情報社会の実現に向けて、高度な技術開発力と多様な事業ノウハウで、さまざまな市場ニーズに応えられるソリューションを創造していきます。

「セキュアクライアントソリューション」の特徴

1. 抜本的な情報漏洩防止を実現

ハードディスクが内蔵されていないほか、USBメモリーといった外部記憶装置を接続しても情報の保存ができないセキュリティPC「FLORA Se210」と、Mc-EX規格のICカードによる認証装置「KeyMobile」を使用した認証により、広帯域な通信・ネットワークを通じてオフィスの自席PCまたはセンターに設置したサーバーにリモート環境でのアクセスが可能となります。これにより、従来のモバイルPCと同等の利用環境を実現しながら、セキュリティPC上には何らデータが残らないため、「FLORA Se210」本体の盗難や紛失による情報漏洩を抜本的に防止します。

2. 「ポイント・ポイント型」と「センター型」の2タイプを用意

セキュリティPC「FLORA Se210」を利用したリモート環境で、現在オフィスで利用している自席PC上のアプリケーションやデータにアクセスできる「ポイント・ポイント型」と、サーバーを仮想的に複数のPCとして分割しPCと同等の環境を実現する「センター型」の2タイプを用意しました。「ポイント・ポイント型」は、既存のPCに日立独自の専用ソフトウェアを設定することで利用可能となるため、少ないコストで導入できます。また「センター型」は、管理ソフトウェア(MetaFrame[®])などによりPCと同等の環境を実現しています。そのため、「FLORA Se210」のユーザーが増加しても柔軟に対応できるほか、アプリケーションのアップデートやウィルス対策などが一括処理できるなど、運用・管理が容易です。

■ 「セキュアクライアントソリューション」の価格及び提供時期

ソリューション名		価格	提供時期
セキュアクライアントソリューション	ポイント・ポイント型	個別見積(*2)	2005年6月30日
	センター型		2005年4月1日

*2) 価格イメージ：

約26万円～/1ユーザーあたり(標準価格・税込)

…ポイント・ポイント型は通信制御ソフトウェアを含む自席PCを、センター型はMetaFrameライセンスを含むMetaFrameシステムを継続利用し、社内ネットワーク環境や認証サーバー(VPN等)は既設済みである場合の1ユーザーあたりの最小構成価格です。1ユーザーあたりの価格はセキュリティPCの導入台数により異なります。なお、上記最小構成以外の社内ネットワーク環境を新設する場合には、各種ハードウェア、ソフトウェア、ライセンス費用などに加え、別途ネットワーク構築やサポート費用などが必要です。

■ セキュリティPC「FLORA Se210」について

製品	主な仕様	
セキュリティ PC 「FLORA Se210」	CPU	インテル ^(R) Celeron ^(R) M プロセッサ 超低電圧版 373(1GHz)
	メモリー	256MB RAM
	ハードディスク	なし
	画面(液晶)	12.1 型 TFT カラー-XGA
	OS	Microsoft ^(R) Windows ^(R) XP Embedded
	外形寸法/質量	275(W)×233(D)×23~30.7mm(*3)、約 1.3kg(*3) (色:シルバー(*4))

*3) バッテリーパック(S)搭載時の外形寸法と質量

*4) 筐体天板カラーはレッドも選択可(注文生産)

■ 「セキュアクライアントソリューション」の構成

メニュー	構成	
ポイント・ポイント型	クライアント側	<ul style="list-style-type: none"> ・「FLORA Se210」(USB ストレージ系デバイス制限:使用不可) ・通信制御ソフトウェア(日立製ソフトウェア) ・VPN(*5)ソフトウェア(日立製 VPN(*5)ソフトウェア) ・KeyMobile (X-Mobile Card、鍵生成アプリケーション、R/Wドライブ) ・KeyMobile R/W(X-Mobile Card 用リーダ/ライタ)
	ホスト側	<ul style="list-style-type: none"> ・デスクトップ PC 又はモバイル PC (Windows^(R) XP または Windows^(R) 2000 モデル) ・通信制御ソフトウェア (JP1/NETM/DM) ・VPN(*5)ソフトウェア (Secure Socket Server)
センター型	クライアント側	<ul style="list-style-type: none"> ・「FLORA Se210」(USB ストレージ系デバイス制限:読込のみ可) ・通信制御ソフトウェア (ICA Client、RDP Client) ・VPN(*5)ソフトウェア (ICA Client (Secure Gateway)) ・KeyMobile (X-Mobile Card、鍵生成アプリケーション、R/Wドライブ) ・KeyMobile R/W (X-Mobile Card 用リーダ/ライタ)
	ホスト側	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバー (Windows Server™ 2000 または Windows Server™ 2003 モデル) ・通信制御ソフトウェア (MetaFrame^(R) Presentation Server) ・VPN(*5)ソフトウェア (Secure Gateway)
ソフトウェアカスタマイズサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアカスタマイズ (VPN(*5)ソフト、無線 LAN 認証、通信デバイス) ・管理ツール (カード書込ツール、アップデートツール) 	
サポートサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアアップデートサービス ・問い合わせ対応サービス 	
各種構築サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイアウォール構築サービス ・VPN(*5)構築サービス ・認証局構築サービス 	

*5) VPN(Virtual Private Network) : インターネットや電話回線を利用して専用回線を仮想的に実現したもの

■ 他社所有商標に関する表示

- ・ Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です
- ・ インテル、Intel、Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・ Citrix、MetaFrame、ICA は、米国 Citrix Systems, Inc. の米国あるいはその他の国における登録商標、または商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 「セキュアクライアントソリューション」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/spc>

セキュリティソリューション「Secureplaza」について (<http://www.hitachi.co.jp/Secureplaza/>)

「Secureplaza」は、1998年から提供している、ユーザーに必要な情報ライフラインのセキュリティをワンストップで実現するセキュリティ・ソリューションです。ソリューションは段階的に導入できるように9ステップに分類しており、ユーザーのセキュリティレベルに合わせて必要なステップだけを選択することもできます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 日立製作所 コピキタスプラットフォームグループ

ソリューション統括本部 事業企画室【担当:赤羽、牧野】

E-Mail : info-sc@ebina.hitachi.co.jp

<2005年2月25日まで>

〒140 - 0013 東京都品川区南大井6丁目26番3号 大森ベルポートD館

TEL : 03 - 5471 - 2942 (ダイヤルイン)

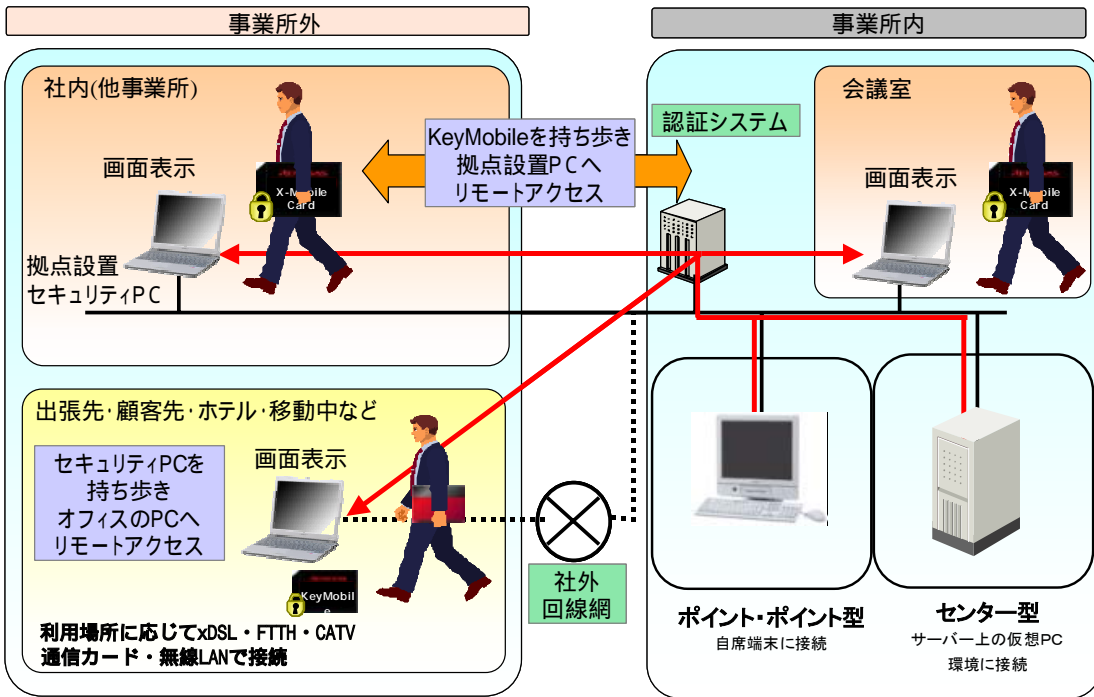
<2005年2月28日から>

〒100 - 0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル

TEL : 03 - 4232 - 5076 (ダイヤルイン)

以上

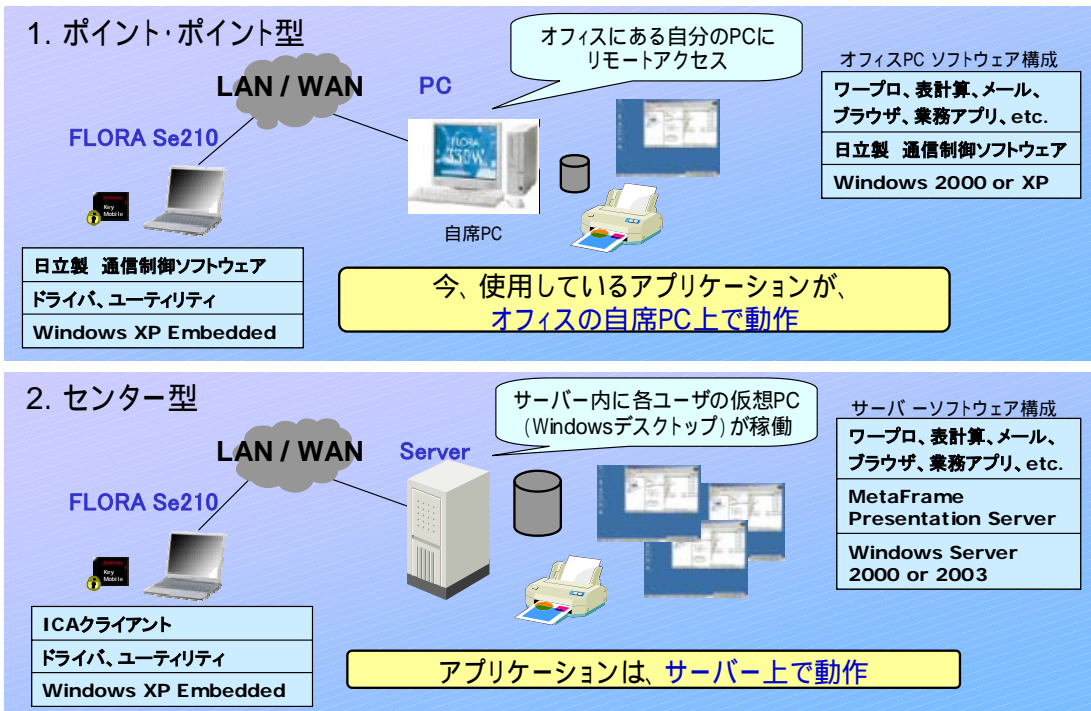
■ 「セキュアクライアントソリューション」の利用例



<情報漏洩防止だけでなくコスト低減のメリットも>

- ・従来、自席PCとモバイルPCの2つのPCに対し、二重に行う必要があったアプリケーションの購入や管理が不要。
- ・一人に一個の「KeyMobile」を配布することにより、「FLORA Se210」を複数の社員が共用することが可能。

■ 「セキュリティアクライアントソリューション」のシステム形態について



■ セキュリティPC「FLORA Se210」仕様

形名	PC-XNL5-11AC7□△※1	
OS	Microsoft [®] Windows [®] XP Embedded	
CPU(周波数) / 2次キャッシュメモリ(プロセッサ内蔵)	インテル [®] Celeron [®] M プロセッサ 超低電圧版 373(1GHz) / 512KB	
チップセット	インテル [®] 855GME チップセット	
メインメモリ	標準 256MB(固定)/最大 768MB(PC2700 DDR SDRAM、ビデオ RAM と共用)	
ディスプレイ(表示解像度(表示色数))	12.1 型 TFT カラー(1,024×768ドット(1,677 万色※2))	
ビデオ RAM	最大 64MB(使用状況により自動変動、メインメモリと共用)	
ファイル装置	コンパクトフラッシュ 512MB (セキュリティ確保のため書込不可)	
サウンド機能	AC97 準拠、スピーカー内蔵	
拡張スロット	PC カード	Type II × 1 CardBus 対応(通信カードのみ対応)
	メモ리카ード	SD/MMC/メモリースティック×1(セキュリティ確保のため使用不可)
インタフェースコネクタ	USB2.0×3 (セキュリティ確保のためストレージ系デバイスの使用制限あり)、 CRT(D-sub 15pin)×1、 IEEE1394(4pin)×1(セキュリティ確保のため使用不可)	
通信機能	LAN	100BASE-TX/10BASE-T 自動認識(RJ45)
	無線 LAN	IEEE802.11a/b/g 準拠(11a:34/38/42/46ch, 11b:1ch~14ch, 11g:1ch~13ch)※3 通信速度:11a/11g:最大 54Mbps, 11b:最大 11Mbps※4
	モデム	データ最大 56Kbps (V.90) / FAX14.4Kbps(RJ11) ※4
キーボード/マウス	109A 配列準拠キーボード 87 キー(ピッチ 18mm、ストローク 2mm)/マウスなし	
ポインティングデバイス	シームレスタッチパッド	
外形寸法(W×D×H)	275×233×23~30.7mm(バッテリーパック(S)搭載時) 275×246.5×23~30.7mm(バッテリーパック(M)搭載時) 275×265×23~30.7mm(バッテリーパック(L)搭載時)	
質量	約 1.3kg(バッテリーパック(S)搭載時) 約 1.44kg(バッテリーパック(M)搭載時) 約 1.59kg(バッテリーパック(L)搭載時)	
バッテリー使用可能時間/バッテリー電圧、容量 (JEITA 測定法 1.0)	約 2.4 時間(バッテリーパック(S)搭載時)/11.1V、2,200mAh 約 4.8 時間(バッテリーパック(M)搭載時)/11.1V、4,400mAh 約 7.2 時間(バッテリーパック(L)搭載時)/11.1V、6,600mAh	
消費電力(最大/スタンバイ時)	約 18W(57W/約 1.4W)	

※1 形名の口の中には次の文字が入ります。

P: バッテリー(S)、シルバー M: バッテリー(M)、シルバー L: バッテリー(L)、シルバー 1: バッテリー(S)、レッド 2: バッテリー(M)、レッド 3: バッテリー(L)、レッド
△には次の文字が入ります。 W: 1年保証 3: 3年保証

※2 デザリング表示にて再現した時の数値です。

※3 内蔵無線 LAN は日本国内の電波法に基づいて設計しています。海外での使用はできません(海外で使用すると罰せられる可能性があります。) IEEE802.11a の規格による通信は、電波法により屋外での使用が禁じられています。(屋内のみ使用可能です。) また、内蔵無線 LAN のアドホック通信接続はサポートしていません。内蔵無線 LAN の使用できるチャンネルは、IEEE802.11a 接続時は 34/38/42/46 チャンネル、IEEE802.11b 接続時は 1~14 チャンネル、IEEE.802.11g 接続時は 1~13 チャンネルとなります。内蔵無線 LAN は 128(104)bit/64(40)bit 暗号化機能をサポートしています。

※4 最大通信速度は、規格理論上の数値です。実際の通信速度は、使用環境により異なります。

■ パートナー企業からのコメント

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 (<http://www.citrix.co.jp/>)

代表取締役社長 大古 俊輔 様

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社は、今回の日立製作所の「セキュアクライアントソリューション」販売開始の発表を歓迎いたします。弊社の MetaFrame[®] Presentation Server は、クライアント側のアプリケーションソフトを全てサーバーに集約し、作成されたデータもサーバー側のみで保持することにより、クライアント PC に一切のデータを残さないことが可能となります。よって、情報漏洩を始めとするセキュリティリスクへの対策として有効ですが、これにハードディスクを持たない日立のセキュリティ PC「FLORA Se210」と、個人認証と個人情報の格納を行う「KeyMobile」を組み合わせることで、さらに強固で、かつ、ユーザーの自由度を奪わない IT 利用が可能になります。それらの統合製品を、さらにトータルなセキュリティソリューションとして展開される日立との協業をますます強化し、ユーザー企業様に安心して導入いただく、生産性向上のための IT ソリューションのご提供に協力いたす所存です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
